

## 神奈川県海老名市の視察について ～EPAに基づく外国人介護士の受入れ～

4月19日（月）、仙谷国家戦略担当大臣と枝野内閣府特命担当大臣（行政刷新）は、経済連携協定（EPA）に基づいてインドネシア人介護職員を受け入れている「えびな南高齢者施設」（神奈川県海老名市）を訪問した。現地では、施設内を視察し、介護施設運営の課題など全般的な説明を受けたほか、2名のインドネシア人介護職員と意見交換を行い、介護福祉士国家試験の難易度、日本での生活について等、現場の声を聴取した。介護福祉士国家試験については、設問の漢字に読み仮名のルビがふられていないこと、受験機会が1回しかないこと等から、外国人介護福祉士候補者にとってハードルが高すぎるといった指摘があり、我が国のアジア戦略を考える上で、改善を検討すべき問題の一つとして重要な示唆が得られた。

